

川崎市と全国健康保険協会神奈川支部との 健康づくり等推進事業にかかる覚書について

川崎市では川崎市健康増進計画「第2期かわさき健康づくり21」における健康寿命の延伸と健康格差の縮小という目的に基づき、川崎市在住及び在勤の全国健康保険協会の加入者の健康づくりに関して、相互の協力が可能な分野における連携を推進するため、覚書を取り交わしました。

1 連携・協力事項

- (1) 特定健康診査、がん検診等の受診促進及び特定保健指導の利用促進に関すること
- (2) 市内の中小規模事業所に対する健康づくり支援に関すること
- (3) 市民等の健康意識向上のための広報、啓発に関すること
- (4) 市民等の健康状況を把握するための情報共有と分析に関すること
- (5) その他、上記の目的を達成するために必要な事項に関すること

2 全国健康保険協会（愛称：協会けんぽ）について

中小企業等で働く従業員とその家族、事業主からなる日本最大の医療保険者です。少子高齢社会における健康保険の安定的な運営を目指して積極的に加入者の健康づくりに取り組んでおり、全国の自治体と健康づくりの推進に向けた協定等締結を推進しています。

3 覚書取り交わし

日時：平成26年12月22日 11:00～

場所：川崎市役所特別会議室

出席者：全国健康保険協会神奈川支部長 他